

番号：R4-19

# 死亡災害等速報

発生月	令和4年12月	業種	製造業
起因物	一般動力機械	事故の型	はさまれ、巻き込まれ
災害発生状況 ※1	<p>被災者は、一人で金属製パイプの内部洗浄装置（金属製のプロペラ状の刃を回転させながらパイプ内を推進させていくもの）を使用して、金属製パイプ内部のモルタルを除去していた。</p> <p>事業主が、被災者の様子を確認すると、プロペラ状の刃に覆いかぶさるような格好でうずくまっており、衣服が刃に巻きまれ、窒息していた。</p> <p>作業の性質上、刃に接近した作業がないことから、複数の金属製パイプの上を被災者が歩行した際にバランスを崩し、上半身が回転中の刃に接近したために衣服が巻き込まれたものと推定される。</p>		
想定される再発防止対策 ※2	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 当該機械を使用した洗浄作業を行う際に、安全に通行ができる歩行スペースを確保し、通行させること。</li> <li>○ 資材の配置を含めた作業標準書を作成し、作業者に安全教育を実施すること。</li> </ul>		



※1 速報時に判明している状況であり、調査が進むにつれて内容が変わることがあります。

※2 速報時に判明している状況から同種災害を防止するために想定される再発防止対策や関連通達・指針です。